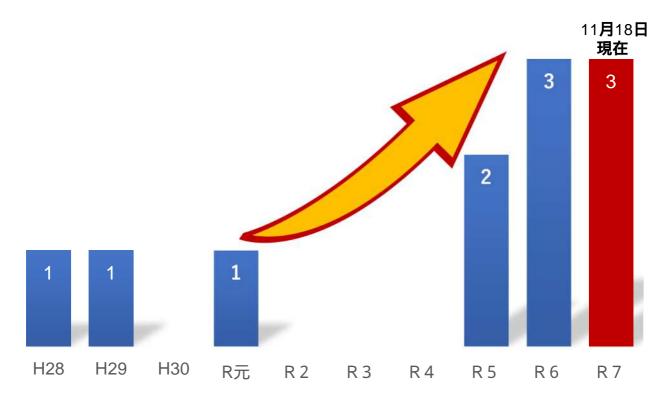
## 日光労働基準監督署管内で

## 死亡労災多発!

当署管内(日光市、塩谷町)における死亡労災は、令和2年~4年までゼロが継続していたにもかかわらず、令和5年以降、増加が止まりません。安全第一の徹底が必要です!





あわてず! あせらず! あなどらず!

> 栃木労働局 日光労働基準監督署

ウェブサイト:

栃木労働局HP>労働基準監督署>日光労働基準監督署からのお知らせ (2025.11.18)

## 安全第一の徹底が必要です!

- 何よりも安全第一であることを、経営者、管理者、 作業者、発注者、それぞれが今一度決意してください。
- 現場の設備、機械、環境、作業手順、周知教育が 安全第一なものとなっているか確認し、維持できる ようにしてください。
- 作業が安全第一に行われるよう声を掛け合ってく ださい。

## 令和5年~7年11月 日光労働基準監督署内における死亡労働災害発生状況

番号	発生月	事故の型	業種	- 災害の概要
	時間帯	起因物	事業場規模	
1	令和5年6月	墜落・転落	土木工事業	被災者は、地山の開口部端から、2.5メートル下の掘削床に転落し重体となり入院していたところ、約8か月後に合併症等により、死亡したもの。
	15時~16時	開口部	1~10人	
2	令和 5 年11月	崩壊・倒壊	食料品製造業	被災者は、据え付けるための機械装置を運搬中、台車を引き抜こうとした際に、機械装置が倒れ、その下敷きとなって、死亡したもの。
	15時~16時	荷(機械装置)	11~20人	
3	令和 6 年11月	激突され	その他の林業	同僚と共に山林でチェーンソーを使用して皆伐作業を行っていた際、傾斜面に生えた杉の木を伐倒した後、伐倒木から退避しようとしたところ、伐倒木と藤の木の蔓で絡まっていた檜の枯木が倒れてきて、被災者に激突し、斜面と枯木の間に腹部を挟まれ、死亡したもの。
3	14~15時	立木等	1~9人	
4	令和 6 年11月	はさまれ、巻 き込まれ	産業廃棄物処 理業	灰固化プロック製造設備の運転業務に従事していところ、製品を送る チェーンコンペアのフレームと成型されたプロックが載ったパレットに腹部 が挟まれて死亡したもの。
*	9~10時	コンベア	20~29人	
5	令和 6 年12月	墜落、転落	その他の 建築工事業	作業者2名で什器を持ちながら階段を上っていたところ、什器を持っていた被災者が体勢を崩し、階段の手すりの隙間をすり抜け、高さ約4メートルの箇所から墜落し、死亡したもの。
	8~9時	階段、桟橋	1~9人	
6	令和7年2月	崩壊、倒壊	その他の事業	被災者が、木製電柱(高さ8.60m)の撤去作業で電柱に登り、地上から7.25m の位置でワイヤーカッターを使用した電線の切断作業を行っていたところ、電柱が 地表面の部分で折れ、倒れた電柱と共に地上に激突し、死亡したもの。
	9~10時	その他の 構築物等	40~50人	
7	令和7年6月	崩壊、倒壊	土木工事業	ケーブルクレーンの設置工事において、上部鉄塔付近に動滑車を固定するワイヤーローブを取り付ける準備作業をしていたところ、上部鉄塔が倒れ、被災者に激突し、死亡したもの。
	9~10時	クレーン	1~9人	
8	令和7年11月	交通事故(道 路)	新聞販売業	自動二輪車で新聞配達中、道路わきの雑木に衝突後、崖下に転落し、死亡したもの。
	2~3時	乗用車、バス、 バイク	1~9人	